

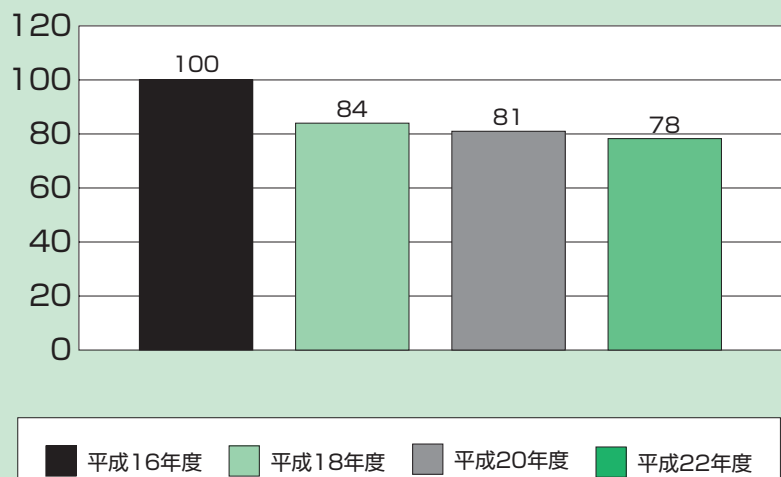
ごみ有料化以降、毎年ごみは減っています。 ご協力ありがとうございます。

市民のみなさまのご理解、ご協力により平成17年10月から、燃やせるごみ・燃やせないごみの指定袋有料制度が始まりました。ごみ有料化以降、ごみの減量は進んでいます。しかしごみ減量にゴールはありません。今後も分別排出にご協力くださいますようお願いいたします。

(単位：t)

	収集量合計
平成16年度	16,804
平成18年度	14,081
平成20年度	13,535
平成22年度	13,077

ごみ収集量の推移 (平成16年度を100とする)



資源物の収集量も減少傾向にあります。平成16年度収集量を100とした場合16年度以降初めて100を下回りました。これも市民のみなさまのご協力、またスーパー等のご協力によるペットボトル、白色トレー、牛乳パック等の店頭回収によるものと思います。
資源物を再資源化するためには多くのエネルギーと多額の費用を要しますので、これからもごみの減量とともに資源物の減量にもご協力くださいますようお願いいたします。

(単位：t)

	資源物 (t)	総資源化率 (%)
平成16年度	4,537	30.8
平成18年度	5,249	38.9
平成20年度	4,784	38.1
平成22年度	4,465	37.1

資源物収集量の推移 (平成16年度を100とする)

